埼玉県特集

さいたま市 リーディングエッジ企業一覧（34社）

SAITAMA CITY LEADING-EDGE

企業名	技術の特徴
株式会社朝日ラバー	調色・シリコーン・分子接着接合
株式会社アライヘルメット	F1レースおよびバイク用ヘルメット
アンテナ技研株式会社	アンテナ技術、フィルタ技術、伝送機器
株式会社飯野製作所	世界最速の高速切断機、パイプ曲げ加工
株式会社エイ・エス・エイ・ピイ	半導体製造フォトリソ工程に於ける新ソリューション
オリジン電気株式会社	電源、システム、機構部品、機能性塗料など
株式会社金子製作所	医療機器の精密微細加工及び組立、航空機エンジン部品
カルソニックカンセイ株式会社	自動車用電装品製造技術
株式会社きもと	ウエットコーティング
クラリオン株式会社	車載用機器製造技術
コスモリサーチ株式会社	無線機開発、高速AD、高速信号処理、IoTセンシング
後藤精工株式会社	超高精度プレス加工
サイエンス株式会社	【排熱回収型ヒートポンプ】システム技術
サイデン化学株式会社	アクリル樹脂、粘着剤、塗料用樹脂、コーティング剤
株式会社住田光学ガラス	自由に自在にしなやかに
ソフトロニクス株式会社	超小型エンコーダ内蔵　新・位置決めサーボモータ
株式会社タムロン	光学技術
株式会社テクノスコープ	組込電子機器開発技術、コンピュータソフトウェア設計技術
株式会社東京チタニウム	チタン溶接・機械加工技術及び設計・開発～加工・製品
日産ライトトラック株式会社	小型商用車開発
仁科工業株式会社	超大型無電解ニッケルめっき
日昭電器株式会社	メカトロニクス・分光計測・微小信号処理・センサ制御
株式会社日新化成	超精密プラスチック成形技術
日特エンジニアリング株式会社	巻線技術・テンション制御技術・搬送技術
日本ピストンリング株式会社	トライボロジー技術、材料・表面処理技術・評価技術
日本電鍍工業株式会社	「機美共存」表面処理
株式会社ハーベス	精密機械用潤滑剤
株式会社ハママツ	光沢加工技術
株式会社長谷川機械製作所	超小型工作機械の製造
株式会社ベルニクス	非接触給電、高効率LLC回路、直流給電システム
ポーライト株式会社	焼結含油軸受、焼結機械部品、MIM製品
武蔵オプティカルシステム株式会社	光学　8K　4K　プリズム
山田マシンツール株式会社	高精度な刻印と高耐久な刻印機の開発・製造
株式会社渡辺製作所	通信用コネクター、光センシングシステム

さいたま市が先端ものづくり企業を認証する「さいたま市リーディングエッジ企業認証支援事業」が今年で10年目を迎えた。同事業では規模の大小にかかわらず、市内に本社や研究開発拠点を置く企業を対象。さいたま市とさいたま市の中小企業支援センターであるさいたま市産業創造財団が連携し、認証企業に対し技術開発・商品化の支援、販路の拡大、さらに人材育成・人材確保の支援を行う。国際競争力の向上のほか、さいたま地域発のイノベーションの創出を目指す。節目の年を迎え、今後も「認証企業の国際認知度を高め、次世代を担う人材の育成に取り組む」（産業展開推進課）。

今年で10年目を迎えた「さいたま市リーディングエッジ企業認証支援事業」は現在34社が認証を受けている。独創性、革新性に優れた技術を持つ市内の研究開発型ものづくり企業を認証する制度だ。

「経済の国際化が進むなか、さいたま市の企業の国際競争力向上のための支援を図る」（同市産業展開推進課）のが一つの狙いだ。

市内に集積する高度な技術を持つ企業の中で、認証された34社は各製造分野で最先端の企業。大きなシェアを保有するなど、とりわけ、さいたま市を代表する企業という位置付けだ。

審査は、さいたま市が設置する「さいたま市研究開発型企業認証審査委員会」（委員長＝政策研究大学院大学名誉教授　橋本久義氏）が①独自性・先進性②市場性③計画実現性④将来性・発展性⑤社会的価値での総合評価の項目ごとに評価している。

委員会の協議結果に基づいて、さいたま市が認証決定を行っている。認証期間は認証日から3年が経過した日以降の3月末までが有効で、継続して認証を受けようとする場合は、継続申請が可能。

認証されると各種の支援が実行される。まず一つが、認証ブランドの使用が認められること。「さいたま市リーディングエッジ企業」の名称や、ロゴマークを使用することができる。市からの認証が得られることで、企業としての信用が高まるし、「人材の採用面でも有利になることがあると聞いている」（産業展開推進課）。

2つ目がさいたま市による「さいたま市リーディングエッジ企業」の積極的な広報・情報発信だ。具体的な広報・情報発信の内容としては、認証企業の冊子「さいたま市リーディングエッジ企業」の作成や、全国紙、経済誌などへの記事広告などを掲載。また海外英字紙への記事掲載も行われる。第3にさいたま市とさいたま市産業創造財団が連携、企業の技術開発、販路拡大、人材育成を支援する。

認証企業の国際認知度を高める支援ではモノづくり大国であるドイツの産業クラスター2機関と交流を実施、市内企業とドイツ企業の技術交流による国際的な技術連携、販路開拓を推進している。

17年もさいたま市と経済交流で覚書を結ぶドイツ・バイエルン州の産業クラスター「クラスターメカトロニクス＆オートメーション」の協力を得て企業のIT、IoT導入のリーダーとなる人材育成研修「Boot Camp2017」を実施する。9月13日から15日までの3日間、ドイツで研修を行う予定で、最先端のものづくりの考え方を学ぶとともに、英語でのコミュニケーション能力向上を図ることで、企業の国際展開を支援する。

他の自治体でも、こうした支援としてビジネスプランコンテスト、ブランド認証事業を展開するが、さいたま市の場合は、企業規模に関わらず技術の独自性や革新性を評価している点が特徴的。また、市が認証企業に対してオーダーメイド型の支援を提供し、競争力強化を図っているのも特徴だ。

先端技術産業は企業が一定の地域に集積することで、相乗的に発展が加速するという傾向がある。世界には先例がいくつもある。まさに「さいたま市リーディングエッジ企業は市を代表する企業で、地域ものづくり企業のけん引役としての役割も期待されている」（産業展開推進課）としている。

さいたま市幹部に

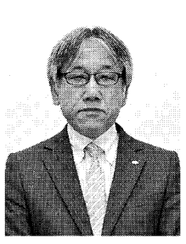
「子育て楽しい さいたま市」の実感へ

本年四月に保育所等待機児童のゼロを達成したが、増加を続ける利用希望に対応するため、引続き保育所等の整備を行うとともに、喫緊の課題である放課後児童クラブの待機児童解消に向け整備を行う。

さらに、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する「さいたま市子ども未来センター」の平成三十年四月開設を目指し、建設工事、開設準備を進める。

また、子育て世代・祖父母世代が「子育て楽しいさいたま市」と実感できるよう、子育て支援施策を拡充してまいりたい。

子ども未来局長　**中島 マリ子** 氏



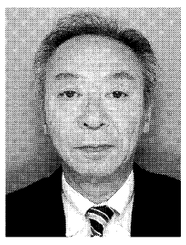
「環境未来都市」の実現に向けて

「パリ協定」が昨年十一月に発効され、地球の未来のために世界全体が一丸となった取組がいよいよ動き始めた。

低炭素社会の実現に向けて、省エネ対策・温室効果ガス削減及び国土強靱化＝レジリエンス性の強化を推進し、市民が安全・安心に生活できる、エネルギーセキュリティの確保されたまちづくりを進める。

また、ごみの減量化・再資源化の推進や災害廃棄物の適正かつ迅速な処理の確保、廃棄物処理施設の安定稼働や計画的な更新・再編など、市民生活に密接に関わる課題にも取り組んでいく。

環境局長　**小林 盛遠** 氏



東日本交流拠点と地域経済活性化

さいたま市の目指す東日本の交流拠点都市を実現するため、東日本地域の広域連携による地方創生拠点の整備を進めていくとともに、東日本地域の地域資源を相互に活用した観光客誘致に向けた広域観光周遊ルートを形成するなど、伝統産業、地域資源を活用した交流人口拡大による地域経済活性化を目指す。

また、超高齢社会を支える基盤整備として、企業誘致や新たな産業創出を推進するとともに、就労支援も充実していく。さらに、都市農業を振興し、農業の担い手育成・確保と農業経営の安定化を目指す。

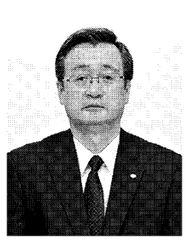
経済局長　**吉沢 浩之** 氏

「東日本を連結する対流拠点都市」の形成に向けて

本市は、首都圏広域地方計画において、東日本の玄関口として、多種多様なヒト、モノが集結して交流する対流拠点を形成することが位置づけられており、今後、鉄道駅及び駅周辺におけるポテンシャルをより一層生かしていく必要がある。

そのため、大宮駅周辺地区において駅機能の高度化や、駅前広場を中心とした交通基盤整備と隣接する街区のまちづくりを一体的に進め、都市機能の充実強化を図りながら、東日本の各圏域との連携の要となるようなまちづくりに取り組んでいく。

都市局長　**中野 英明** 氏



住みやすく住み続けたい都市へ

建設局では、二つの大きな使命を担っている。

一つ目は、市内の道路、橋りょう、河川、住宅や下水道などの都市基盤の整備であり、老朽化対策や戦略的な維持管理を推進し、市民生活や経済活動を支えていく。二つ目は、安心・安全なまちづくりであり、都市の防災力や生活環境の向上による安心・安全の提供を目指していく。

これら事業の実施にあたっては、「安全第一」と「コンプライアンスの徹底」を順守し、着実に整備を行い「住みやすく住み続けたい都市」、「活力のある選ばれる都市」を目指してまいりたい。

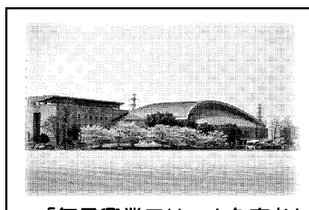
建設局長　**中島 圭一** 氏

強靭な水道の構築を目指す

水道局では、選ばれる都市の実現のために「安心」「強靭」「未来」を重点事業のテーマとして、安全・安心な水道水を安定して供給していくため、常時、非常時を問わず、地震等の災害に対しても信頼性の高い強靭な水道の構築を目指す。

特に、災害発生時に医療救護の拠点となる区役所と救急医療機関などを重要給水施設と位置付けて優先的に管路更新を行い、さらに道路整備と併せて、水道管の布設替えを実施するなど、まちづくりの一環としての事業を重点的に推進してまいりたい。

水道局長　**川﨑 照正** 氏



平成28年9月1日より
「久喜総合体育館」の愛称が
「毎日興業アリーナ久喜」
へ変わりました

「毎日興業アリーナ久喜」は、毎日興業が指定管理者として
久喜市から管理運営を委託されている体育施設です。
お客様に寄り添った、お客様に愛される体育館を目指します！

24時間365日
人を大切にするビル総合管理

mainichi 毎日興業株式会社
http://www.mainichikogyo.co.jp
本社 浅間町オフィス 0120-156365
〒330-0842 埼玉県さいたま市大宮区浅間町 2-244-1

Finesse & Technology as one
「機美共存」

医療／精密／楽器／宝飾／時計／美容 など

日本電鍍工業株式会社
〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町1-137
TEL 048-665-8135　E-mail webmaster@nihondento.com
http://www.nihondento.com

Your IT Partner
ともに解決し、ともに築く。

40年の実績と先進のIT技術で
信頼のソリューションを。

AGSは、さいたま・東京を拠点に40年の歴史を持つ、ITソリューションパートナーです。データセンター「さいたまiDC」、「AGS」クラウドαなどの最新設備や技術はもちろん、豊富なノウハウ、柔軟な発想とキメ細かな対応で、お客様と共に問題を解決し、成長と成功を築きます。

AGS CORPORATION
AGS株式会社
本社：〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL：048-825-6000　FAX：048-822-7337
www.ags.co.jp　AGS　検索

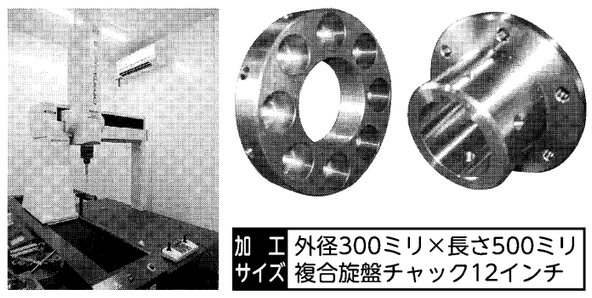
パイプを流れる、クラフトマンシップ

SAI-NO-KUNI 彩の国工場

パイプ曲げ・溶接・表面処理を一貫生産
建設機械及び輸送用機器のパイプ製品の専門メーカー、多品種少量生産に特化しています。

関口工業株式会社
〒338-0013　埼玉県さいたま市中央区鈴谷2-563
TEL：048-853-5511　FAX：048-854-8669
http://www.pipe-sekiguchi.co.jp

CNC3次元測定器を新規導入
回転する部品の加工はおまかせ



加工サイズ　外径300ミリ×長さ500ミリ
複合旋盤チャック12インチ

振れを無くし、精密・正確な加工を実現！

株式会社 タイネツ
SAI-NO-KUNI 彩の国工場
〒338-0835 さいたま市桜区道場709-24
浦和工業団地内
☎048-854-3381(代) FAX048-853-8996
CSR SAITAMA さいたまCSRチャレンジ企業
URL http://www.tainetsu.co.jp/　E-mail tainetsu@tainetsu.co.jp

Ene One
ピカッ
おトクな電気は
エネワンでんき
“のりかえましょ♪”

泉ワン子社長役
泉ピン子さん

『エネワン でんき』は Gas One ガスワングループが販売する“電力”ブランドです。

小売電気事業者【登録番号：A0015】
エネワンサービスセンター　デンリョク　イッショニ
0120-106-142
http://campaign.j-a-net.jp/campaign/eneone-denki/

株式会社サイサン
本社：〒330-0854　さいたま市大宮区桜木町 1-11-5　TEL.048-641-8211(代)　FAX.048-645-2325　URL:http://www.saisan.net/